

(作成年月日) 2024年7月10日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 小児期における摂食障害患者と他病名患者の入院期間に関する検討

[研究の目的]

摂食障害は生命に影響する重大な疾患であり入院加療も含め早期の対応が必要といわれています。しかし、摂食障害は入院期間が長期になるといわれています。当院精神科で入院加療を受けた小児期(18歳以下)の患者さんで、摂食障害に対する治療を受けた方とそうでない方の入院期間を比較検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

入院時小児期(18歳以下)の患者さんで、2019年4月1日から2024年3月31日の間に、精神科神経科に入院された方

○利用する情報

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、入院期間、入院回数

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

例：香川大学医学部附属病院精神科神経科 助教 木戸瑞江

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院精神科神経科

担当医師 木戸瑞江

電話 087-898-5111